

世界の現実への企業グループの形成における参加

黒田インターナショナルファンデーション

黒田 毅

GAFAM などにおける帝国の誕生は、今後の明らかな企業の世界市場への参加の基準である。そのため企業グループの形成は、生き残りへの選択として正しいのである。

これらはマネーサービス、コミュニケーションサービス、自動車における先端技術と IOT における連携、スマートホームとソサエティ 5.0 における参加を自己グループにおいて有するからなのである。

これら新しい技術基準と資本力において対等な自己参加を世界へ求めることは可能である。これら帝国は自己プレゼンスを永遠に有するため、その選択は誤りでないのである。

これらは、全く同じサービスと新規 IOT、ソサエティ 5.0 における参加を技術協力と企業協力において実現することを行う。

また新規開発環境と企業環境におけるインフラ整備は、高い効率性とコスト基準を整備し、高い利益性におけるグループの協力を世界市場においてその流通と販売において合意する。

これらは今後の競争と現実変化へ、グループにおいて対応と参加を提案するものである。